

“曲げ”の現場ノウハウを投入した完全シミュレーション 柔軟な編集機能でImagination Process(創造・物づくり)

正確な展開に曲げの加工可否は欠かせません。

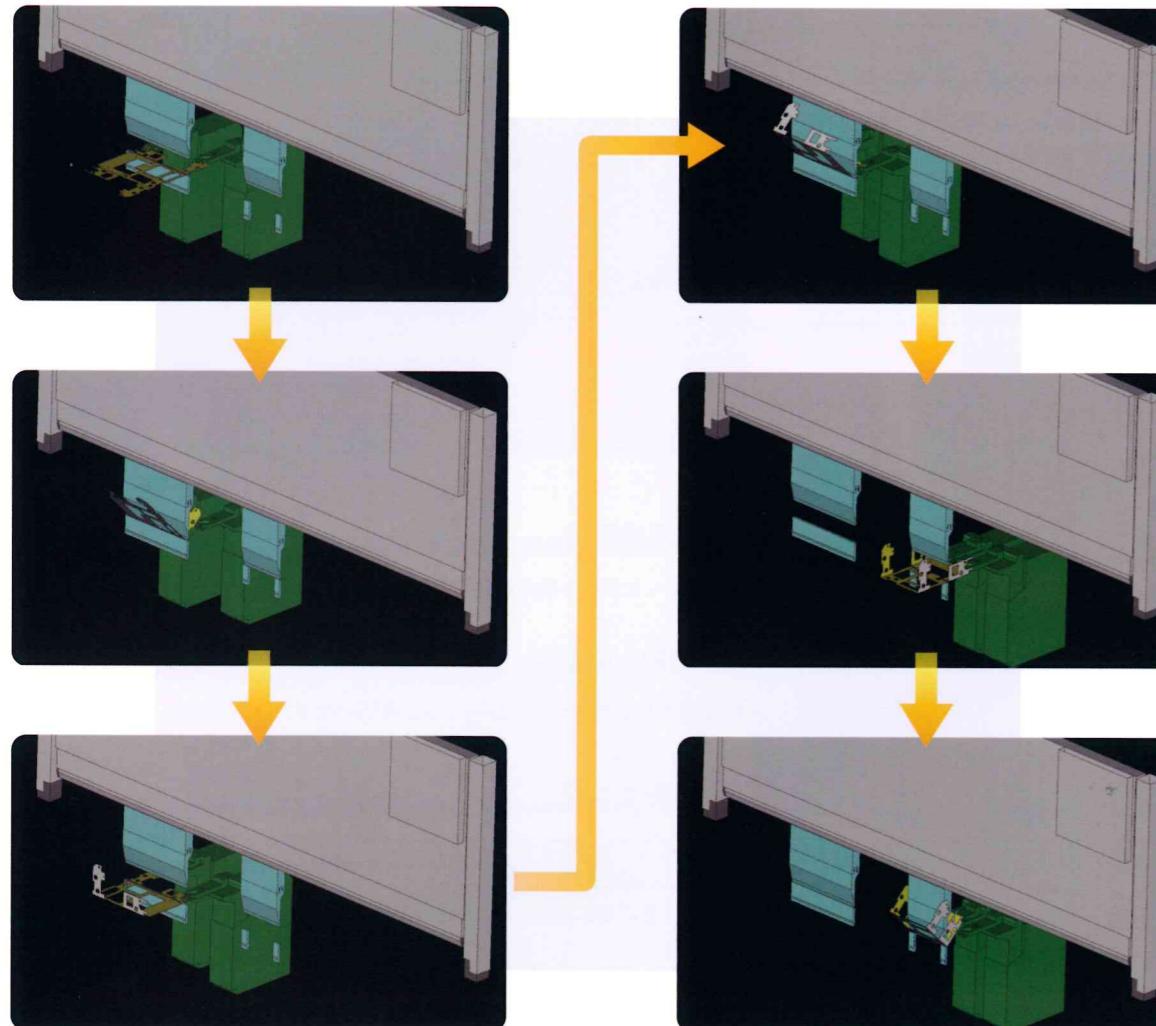
3Dモデルからタブ切り替えだけで曲げシミュレーションへ

MetaCAMならベンディングシミュレーションも完璧です。

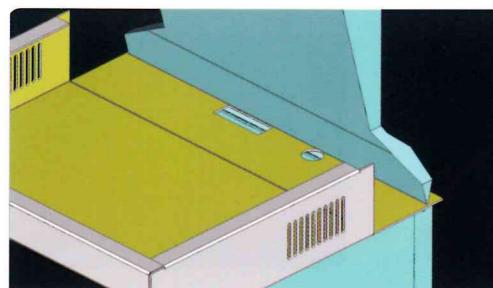
機能・特徴

シミュレーション

自動シミュレーションを起動することにより、製品と金型 / 中間板 / 機械との干渉チェックが行え、その結果をリストに表示します。画面上で拡大、縮小、ビューポイントの変更が自在に出来、ビジュアルに確認出来ます。

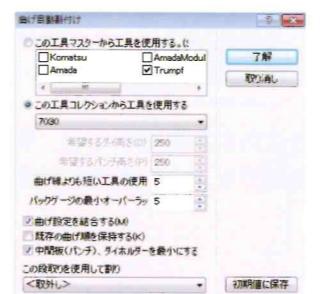


干渉チェック



曲げ付近にある穴の変形や成型形状などの干渉チェックが出来ます。

曲げ自動割り付け

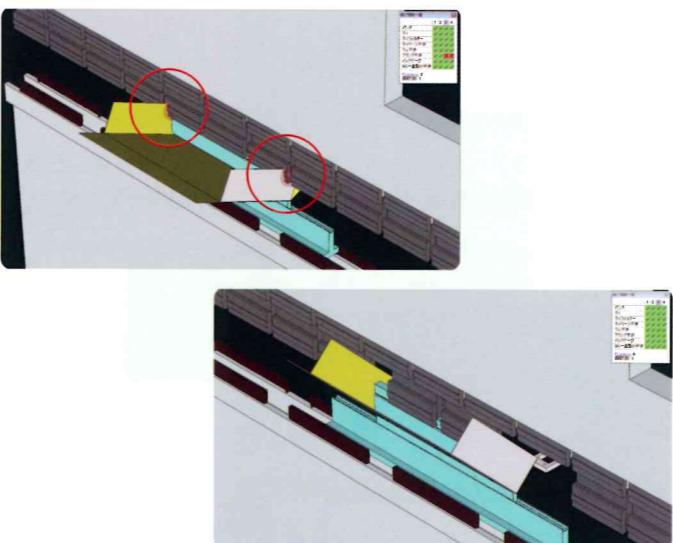


選択した加工機の保有金型から優先順位の高い順に、曲げ金型、曲げ順、金型レイアウト、曲げ寸法などの曲げに必要なデータを作成します。

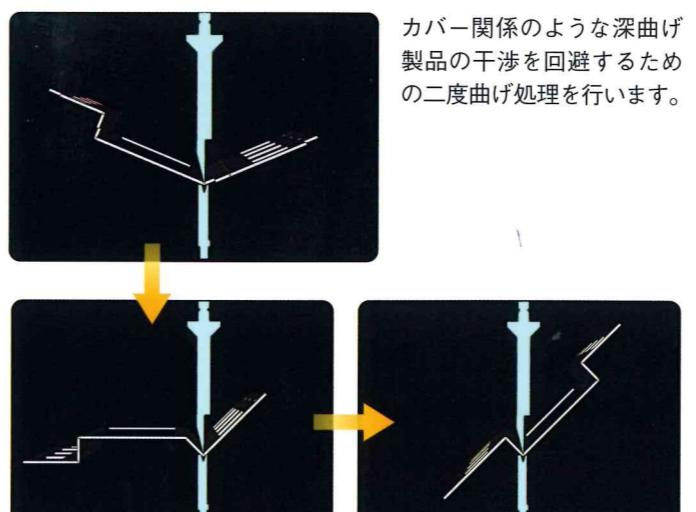
曲げ順番を固定した後の金型割付、ステップペンドの可否など、加工機特性を考慮した自動割付が簡単に出来ます。

中間板編集

中間板に干渉するときは、中間板の移動、取り外しが簡単に行うことが出来、干渉がなくなると、曲げ情報一覧のアラームメッセージも切り替わります。



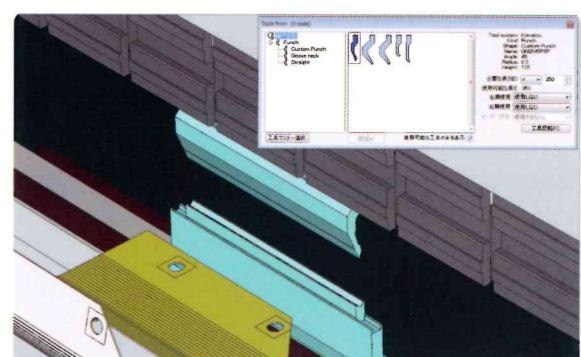
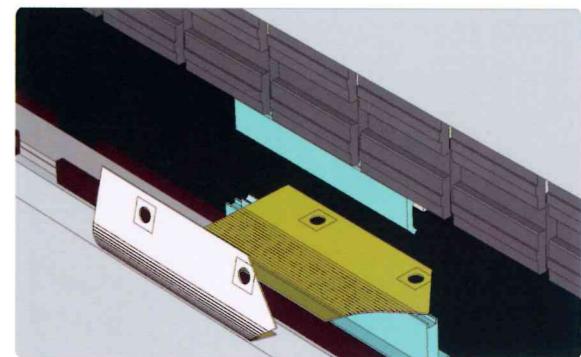
アマ曲げ



カバー関係のような深曲げ
製品の干渉を回避するため
の二度曲げ処理を行います。

工具交換

保有している金型一覧から、簡単に変更することが出来ます。



バックゲージ編集

製品に対して、突き当てる箇所をクリックするだけで位置変更が可能
です。また、機種によりクランプ位置、突き当てるスタイルなども
簡単に行うことが出来ます。

